平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月12日

上場会社名　株式会社 インターアクション　　上場取引所　東
コード番号　7725　URL　http://www.inter-action.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 木地　英雄
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 中瀧　明男　TEL 045-788-8373

四半期報告書提出予定日　平成24年10月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	242	89.0	17	―	22	―	94	―
24年5月期第1四半期	128	△26.2	△23	―	△25	―	△26	―

(注)包括利益　25年5月期第1四半期　94百万円　(―%)　24年5月期第1四半期　△26百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	1,199.45	1,190.33
24年5月期第1四半期	△360.60	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第1四半期	1,851	1,212	65.4	15,042.03
24年5月期	1,756	1,056	60.0	13,733.91

(参考) 自己資本　25年5月期第1四半期　1,210百万円　24年5月期　1,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	―	0.00	―	500.00	500.00
25年5月期	―				
25年5月期(予想)		0.00	―	500.00	500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 5月期の連結業績予想(平成24年 6月 1日～平成25年 5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	562	17.6	36	△46.8	41	△39.8	39	△41.8	484.44
通期	1,666	13.2	340	△14.4	353	△13.2	348	△13.3	4,322.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期1Q	80,521 株	24年5月期	76,761 株
② 期末自己株式数	25年5月期1Q	16 株	24年5月期	16 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期1Q	78,543 株	24年5月期1Q	72,605 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において予想できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後のさまざまな要因により予想と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は【添付資料】3ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、緩やかな回復傾向ではあるものの、依然として続く欧州諸国の財政問題や円高の進行などを受け、先行き不透明な状況が続いております。当社グループの主要取引先である半導体メーカーにおいても、一部の顧客で好調なスマートフォンやタブレット端末向け製品の設備投資の動きが見られるものの、中長期的な投資戦略にはやや慎重な姿勢が見られました。このような状況の中、当社グループは、最小限の組織体制とコスト構造を維持しつつ、設備投資需要の取り込みを図る活動を継続いたしました。

当社グループの主力製品であるＣＣＤ及びＣ－ＭＯＳイメージャ向け検査用光源装置の実績につきましては、堅調に推移いたしました。太陽光発電関連製品につきましては、本年７月１日から実施された「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」による太陽光発電システムの需要を見込み、遊休地等の活用のため商品化した「ＯＨＩＳＡＭＡ ＳＹＳＴＥＭ」の拡販に注力いたしました。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は242百万円（前年同四半期の売上高128百万円に比し、89.0%の増加）、売上高の拡大及び原価率の改善等により、売上総利益は138百万円（前年同四半期の売上総利益66百万円に比し、109.2%の増加）、営業利益は17百万円（前年同四半期の営業損失23百万円に対し、41百万円の利益増加）、貸与資産賃貸料及び支払利息等を加減した経常利益は22百万円（前年同四半期の経常損失25百万円に対し、48百万円の利益増加）、繰延税金資産の増加による法人税等調整額などを加減した四半期純利益は94百万円（前年同四半期の四半期純損失26百万円に対し、120百万円の利益増加）となりました。

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

（光源装置）

当社グループの主力製品であるＣＣＤ及びＣ－ＭＯＳイメージャ向け検査用光源装置につきましては、半導体メーカー向けのメンテナンスサービス及び光源装置本体の受注が堅調に推移いたしました。

当第１四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は188百万円（前年同四半期の売上高121百万円に比し、55.3%の増加）、営業利益は88百万円（前年同四半期の営業利益61百万円に対し、27百万円の利益増加）となりました。

（太陽光発電関連製品）

太陽光発電関連製品につきましては、主として連結子会社である株式会社ＢＩＪにおいて「ＯＨＩＳＡＭＡ ＳＹＳＴＥＭ」の出荷が堅調に推移したことから、営業黒字化いたしました。連結子会社であるおひさま農場株式会社におきましては、平成23年７月より順次実証実験を開始しておりますが、余剰電力買取制度に基づく売電収入は少額に留まりました。また、大洋州諸島地域でのクリーンエネルギー事業に関しては、当社は、「ソロモン諸島向けソーラーホームシステムによる過疎地域の電力化」プロジェクトを開始し、ソロモン諸島の電力網の届かない過疎地域へソーラーホームシステム 2,000台を設置する準備を進めておりますが、まだ設置完了まで至ったものはないため、このプロジェクトによる売上はありませんでした。

当第１四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は43百万円（前年同四半期の売上高５百万円に比し、648.6%の増加）、営業利益は２百万円（前年同四半期の営業損失11百万円に対し、14百万円の利益増加）となりました。

（その他）

当第１四半期連結累計期間における画像検査装置の外部顧客に対する売上高は10百万円（前年同四半期の売上高１百万円）、営業利益は５百万円（前年同四半期の営業利益0.4百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ95百万円増加し、1,851百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ80百万円増加し、1,320百万円となりました。これは、繰延税金資産（その他流動資産）72百万円が増加したこと等によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し、531百万円となりました。

当第１四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ61百万円減少し、638百万円となりました。これは、社債及び借入金の純減68百万円等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ156百万円増加し、1,212百万円となりました。これは、前事業年度の期末配当金38百万円による資本剰余金の減少があったものの、新株予約権の行使による資本金及び資本剰余金の増加101百万円があったこと並びに四半期純利益94百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におきましては、連結経営成績については概ね計画通り推移していることから、現時点におきましては、平成24年７月12日に発表いたしました業績予想について第２四半期連結累計期間、通期ともに変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年６月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年５月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	905,194	858,013
受取手形及び売掛金	95,524	90,309
商品及び製品	18,577	16,393
仕掛品	99,075	112,855
原材料及び貯蔵品	69,556	91,339
その他	52,805	152,026
貸倒引当金	△1,273	△646
流動資産合計	1,239,460	1,320,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	239,327	236,384
土地	140,108	140,108
その他（純額）	44,197	60,882
有形固定資産合計	423,633	437,375
無形固定資産		
その他	4,421	4,120
無形固定資産合計	4,421	4,120
投資その他の資産		
投資有価証券	212,256	213,338
その他	152,730	152,482
貸倒引当金	△276,163	△276,163
投資その他の資産合計	88,822	89,657
固定資産合計	516,878	531,153
資産合計	1,756,338	1,851,445
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,260	19,404
短期借入金	108,000	124,600
1年内償還予定の社債	10,000	－
1年内返済予定の長期借入金	218,391	139,736
未払法人税等	7,292	1,491
賞与引当金	－	9,077
役員賞与引当金	19,400	－
製品保証引当金	6,061	5,792
その他	112,169	128,359
流動負債合計	492,574	428,461
固定負債		
長期借入金	177,476	180,841
退職給付引当金	7,058	7,306
その他	22,903	22,388
固定負債合計	207,437	210,535
負債合計	700,012	638,996

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年５月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年８月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,983	306,592
資本剰余金	1,476,927	1,489,165
利益剰余金	△672,284	△578,075
自己株式	△1,911	△1,911
株主資本合計	1,058,715	1,215,770
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,706	△4,812
その他の包括利益累計額合計	△4,706	△4,812
新株予約権	2,317	1,490
純資産合計	1,056,325	1,212,448
負債純資産合計	1,756,338	1,851,445

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年８月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成24年８月31日）
売上高	128,324	242,595
売上原価	62,030	103,932
売上総利益	66,293	138,662
販売費及び一般管理費	89,675	120,960
営業利益又は営業損失（△）	△23,382	17,702
営業外収益		
受取利息	555	402
受取配当金	1	1
貸与資産賃貸料	10,487	9,946
その他	1,294	1,720
営業外収益合計	12,338	12,071
営業外費用		
支払利息	3,480	2,738
為替差損	936	426
貸与資産諸費用	3,641	2,696
その他	6,512	1,280
営業外費用合計	14,571	7,142
経常利益又は経常損失（△）	△25,615	22,631
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△25,615	22,631
法人税、住民税及び事業税	565	571
法人税等調整額	－	△72,149
法人税等合計	565	△71,577
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△26,181	94,208
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△26,181	94,208

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年６月１日 至　平成23年８月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年６月１日 至　平成24年８月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△26,181	94,208
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△747	△105
その他の包括利益合計	△747	△105
四半期包括利益	△26,929	94,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26,929	94,103
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結会計期間における第６回新株予約権の行使（188個）により、当社の資本金が50,609千円、資本準備金が50,609千円増加し、当第１四半期連結会計期間末において資本金が306,592千円、資本剰余金が1,489,165千円となっております。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年６月１日　至　平成23年８月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	光源装置	太陽光発電関連製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	121,112	5,831	126,943	1,380	128,324
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	121,112	5,831	126,943	1,380	128,324
セグメント利益又は損失（△）	61,021	△11,345	49,676	416	50,092

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「画像検査装置」であります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	49,676
「その他」の区分の利益	416
全社費用（注）	△66,653
たな卸資産の調整額	△6,821
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△23,382

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年６月１日　至　平成24年８月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	光源装置	太陽光発電関連製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	188,084	43,649	231,734	10,860	242,595
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	188,084	43,649	231,734	10,860	242,595
セグメント利益	88,429	2,938	91,368	5,574	96,942

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「画像検査装置」であります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	91,368
「その他」の区分の利益	5,574
全社費用（注）	△78,103
たな卸資産の調整額	△1,136
四半期連結損益計算書の営業利益	17,702

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。